URA 室活動報告（2026 年 10 月ハイライト）

## 1．学術研究支援：研究力向上に向けた全学的支援、特に若手や大型へのステップアップにフォーカス

- **科研費申請支援等に関するアンケート**：レビュー支援、説明会、AI の活用などについて全教員に対して実施し、その結果を研究協力課と URA 室で検討 → 来年度の支援プログラムに反映する

## 2．産学官連携支援：研究成果の社会実装によるイノベーション創出や地域産業振興などに資する活動

- **提案型共同研究の構築**（担当：門）：企業 4 社、外部機関 1 機関
- **共同研究管理・運営**（担当：門）：4 件
- **共同研究構築**（担当：門）：1 件
- **新規相談対応**（担当：門）：2 件
- **展示会等への出展支援**：わかやまテクノ・ビジネスフェア・WAKASA インテグメッセ（担当：似内）秋山先生、富田先生が講演予定。
- **関連産業界との連携**：第 12 回化学工業協会交流会開催準備（担当：野原）、わかやま産業振興財団(担当：野原)、MOBIO（担当：野原）、KSII（担当：門）

## 3．拠点構築支援：研究・教育・社会連携等の拠点形成に資する活動

- **文科省 地域構想推進プラットフォーム構築等推進事業プロマネ(35 百万円/年、3 年間)**（担当：三和）
  - 学内打合せで医療・福祉、総合大学院に向けての産連関係の準備（共同研究の構築）を担当。和歌山県医務課、データ利活用センター、商工会議所などと意見交換、連携打診。
  - アンケート調査のための情報収集（担当：妹脊）ネットサーチや個別インタビューなどにより、和歌山県における雇用促進対策をマトリックス形式に集約。

## 4．研究環境整備支援：研究力強化のための環境整備を支援する活動

- **研究環境に関する学内アンケート**（担当：似内）：週一研究キャンペーンと産連センター表彰を検討中。
- **大学の強み分析のためのデータ収集、分析、サポート**（担当：妹脊）研究支援・研究戦略構築のため、科研や教員業績データなどから研究が活発な分野（強み）を抽出。

## 5．研究広報：学内外に対する研究情報発信、サイエンスコミュニケーションの推進を支援する活動

- **学内外メルマガ**（担当：野原）：10 月分発信
- **HP 新着情報**（担当：門）：1 件配信 坂本准教授 DNA4 重らせん BioJapan 出展記事
- **研究シーズ集**（担当：似内）：2026 年度版（書籍、オンライン）配信

## 6．その他

- **研究 IR 人事**：妹脊氏 10/1 に着任
- **RA 協議会年次大会**（URA 全員）：9/28-10/2 似内先生、小門、白神、馬野、門、野原、三和が RA 協議会年次大会に参加（一部メンバーは、連続開催の UNITT アニュアル・カンファレンスにも参加）。セミナー、ワークショップなどに参加し、他機関の URA などと活発に情報交換。
- **研究倫理審査会管理・運営**（担当：野原）：10 月分 6 件審議
- **輸出管理**（担当：門）：4 件対応
- **論文剽窃・盗用チェックソフト管理**（担当：）：追加 0 名
- **研究機器共同利用**（担当：野原）：2 件対応
- **オープンアクセス・研究 IR・研究広報勉強会**（担当：三和）：第 2 回ワークショップを計画中
- **観光学部観光リサーチウイーク**で研究倫理審査と特別研究員の説明（担当：野原）